

大学案内
GUIDANCE学部・大学院
ACADEMICS入学案内
ENTRANCE就職・キャリア
RECRUITING国際交流・キャンパスライフ
INTERNATIONAL EXCHANGE
& CAMPUS LIFE地域交流・公開講座
LECTURE図書館・施設・研究所
LIBRARY & FACILITIES
& LABORATORY

受験生の方へ

在学生の方へ

在学生の保護者の方へ

卒業生の方へ

企業・行政・研究者の方へ



▶ 訪問者別ナビゲーション

受験生の方へ

オープンキャンパス・進学相談会の日程や各学部の入試概要等

在学生の方へ

課外活動・年間行事・生活支援について等

在学生の保護者の方へ

大学後援会・保護者との連絡会について等

卒業生の方へ

イベント情報・校友会・証明書申請等

企業・行政・研究者の方へ

求人のお申し込み・産官学連携について等

ホーム > トピックス一覧 > トピックス詳細

トピックス詳細

11月12日開催の等々力地区「防災塾」に、本学の岡山准教授と本学学生10名が参加しました

更新日：2014/12/28



世田谷区長・保坂 展人氏による開会挨拶の様子

11月12日（水）、世田谷区役所・玉川区民会館にて、等々力地区区民防災会議委員と本学学生10名（工学部機械システム工学科、医用工学科、建築学科 都市生活学部都市生活学科）が集い、「等々力地区における防災塾」が行われました。本学にて建築・デザイン史を専門として指導にあたる岡山理香准教授が、世田谷区の地域運営学校委員でもある事から、等々力地区の防災塾事務局より参加依頼があり、今回、塾の参加へと至りました。開会の挨拶には世田谷区長・保坂展人氏が来場され、世田谷区における「防災」に対する関心の高さが伺えました。

今回の防災塾では、現状の等々力地区の防災データ・被害想定などの説明がされ、その上で「発災後72時間は地区の力で乗り切る」というスローガンを元に、地域において今現在様々な防災に関わる活動をされている方々と本学学生が、4つの班に分かれ、グループディスカッションを行いました。忌憚のない意見を交わし、最後に本学学生が発表者となり、班毎に発表を行いました。

詳細なテーマとして、「情報収集・伝達」「安否確認」「倒壊家屋からの救出、応急救護」「負傷者等の避難誘導」などの課題について意見が飛び交う中、2011年3月11日に起きた東日本大震災の際に体験した事や、その時々が感じた事に関する意見が多く挙げられました。

参加者からは、「近隣住居間でのコミュニケーションが希薄になっており、災害時に対応できない(共助の重要性)」「住居の倒壊が無くても、避難所に人が集結してしまい避難所としてのキャパシティがオーバーしてしまう(公助の不足)」「自分の身は自分で守る心構えが必要、災害時に3日しのげる備蓄が各家に無いといけない(自助の努力)」などの意見が挙がる中、学生による各グループの意見をまとめた発表では「本学をはじめ、大学と地域の連携がととても重要である」といった意見が各班から出されました。

今回の防災塾で、参加した本学生から、「地域で行っている活動の中で知らなかったものも多かった。学生の自分たちが出来る事をやっていきたい」といった感想が挙げられ、今後も継続して今回の様な集まりの必要性の高さが伺えた防災塾となりました。



ディスカッション風景



岡山准教授による講評



本学学生と防災塾事務員との集合写真

等々力防災塾開催後、運営に協力された岡山准教授に「大学と地域の連携」を含めたインタビューを行いました。
詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

[トピックス一覧へ戻る >>](#)

[↑ ページ先頭へ戻る](#)